

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	成人看護学援助論 I	1 (30)	1 年後期	伊方洋美・木村純子 田中紀美子 実務経験あり
科目目的	生涯にわたり疾病コントロールを必要とする成人の特徴とセルフマネジメント能力獲得への看護の方法が理解できる。			
科目目標	1. 慢性疾患におけるセルフマネジメントの考え方が理解できる。 2. セルフマネジメントに向けて具体的な看護の実際について理解できる。 3. 生涯にわたり疾病コントロールを必要とする成人の看護過程を理解する。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 慢性病とともに生きる人を支える看護	1) 慢性的な健康状態のゆらぎと慢性病 2) 慢性に経過をたどる対象のニーズ 3) 慢性病との共存の過程を支える看護 (1) セルフマネジメントの構成要素 (2) セルフマネジメント教育 (3) 慢性病対象のセルフマネジメントを推進する看護	6	講義	木村
2. セルフマネジメントをめざす看護の実際	1) 内分泌・代謝系に障害を持つ対象のセルフマネジメント支援 (糖尿病) (1) 基礎知識 特徴と主な症状 (2) 検査・治療・処置を受ける対象の看護 (3) 日常生活指導と自己管理方法 2) 腎・泌尿器系に障害のある対象のセルフケア支援 (腎不全) (1) 基礎知識 特徴と主な症状 (2) 検査・治療・処置を受ける対象の看護 (3) 透析療法を受ける対象の看護 (4) 日常生活指導と自己管理方法 3) 消化器系に障害のある対象のセルフケア支援 (肝硬変) (1) 基礎知識 特徴と主な症状 (2) 検査・治療・処置を受ける対象の看護 (3) 日常生活指導と自己管理方法	10	講義	田中
3. セルフマネジメントが必要な対象の看護過程	1) セルフマネジメントが必要な対象の看護過程の実際 糖尿病の対象の事例の提示・演習 (1) 情報収集 (2) アセスメント (3) 看護診断 (4) 計画立案 (5) 実施・評価 *指導案作成	12	演習 GW	伊方
4. まとめと試験		2		伊方
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「成人看護学総論」「臨床看護総論」 「内分泌・代謝」「腎・泌尿器」「消化器」(医学書院) 「ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断」(NOUVELLE HIROKAWA) 「看護過程展開ガイド」(照林社)「看護診断ハンドブック」(医学書院)			
評価方法	筆記試験 (伊方 10点・木村 20点・田中 50点) とレポート (20点) などから総合的に評価する。			